

## 事務事業マネージメントシート

作成日 平成24年 05月 15日

事務事業名	水道事業負担金事業				担当	産業環境部 環境課 環境保全係		
政策名	D	自然と潤いがある安全快適なまちづくり				電話番号 0285-83-8125		
施策名	1	水道事業の推進				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業		
基本事業名								
法令根拠	水道事業法				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
予算科目	1.一般会計	4.衛生費	1.保健衛生費	4.環境衛生費		<input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 平成2年度~)		
事業概要	水道事業は、公営企業として独立採算を基本原則としていることから不採算区域は原則として整備しないが、すべての市民に良質で安全な飲料水を安定的に提供するため、当該事業に対する負担を行っている。 水道事業負担金は、不採算地域減価償却対応負担分、起債利子補填分、また旧簡易水道事業の償還利子及び償還元金の一部を負担している。							

## 1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段(主な活動) 23年度実績 負担金及び繰出金納入事務 【水道事業負担金】242,460千円 【簡易水道繰出金】35,173千円	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)の推移																																										
24年度計画 平成23年度と同様	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th><th>単位</th><th>20年度(実績)</th><th>21年度(実績)</th><th>22年度(実績)</th><th>23年度(実績)</th><th>24年度(見込)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 負担金</td><td>千円</td><td>299,208</td><td>245,666</td><td>244,934</td><td>242,460</td><td>243,739</td></tr> <tr> <td>イ 繰出金</td><td>千円</td><td></td><td>25,689</td><td>41,028</td><td>35,173</td><td>42,189</td></tr> <tr> <td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	ア 負担金	千円	299,208	245,666	244,934	242,460	243,739	イ 繰出金	千円		25,689	41,028	35,173	42,189	ウ							エ							オ						
名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)																																					
ア 負担金	千円	299,208	245,666	244,934	242,460	243,739																																					
イ 繰出金	千円		25,689	41,028	35,173	42,189																																					
ウ																																											
エ																																											
オ																																											
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然资源等 水道事業者	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)の推移																																										
安定した水道事業の経営	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th><th>単位</th><th>20年度(実績)</th><th>21年度(実績)</th><th>22年度(実績)</th><th>23年度(実績)</th><th>24年度(見込)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 水道事業費</td><td>千円</td><td>2,085,483</td><td>2,150,875</td><td>2,232,526</td><td>1,844,325</td><td>2,242,112</td></tr> <tr> <td>イ 簡易水道事業費</td><td>千円</td><td></td><td>35,726</td><td>63,825</td><td>52,250</td><td>62,236</td></tr> <tr> <td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	ア 水道事業費	千円	2,085,483	2,150,875	2,232,526	1,844,325	2,242,112	イ 簡易水道事業費	千円		35,726	63,825	52,250	62,236	ウ							エ							オ						
名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)																																					
ア 水道事業費	千円	2,085,483	2,150,875	2,232,526	1,844,325	2,242,112																																					
イ 簡易水道事業費	千円		35,726	63,825	52,250	62,236																																					
ウ																																											
エ																																											
オ																																											
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 安定した水道事業の経営	⑦成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移																																										
良質で安全な飲料水の安定的な供給	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th><th>単位</th><th>20年度(実績)</th><th>21年度(実績)</th><th>22年度(実績)</th><th>23年度(実績)</th><th>24年度(見込)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 収益的収支負担金</td><td>千円</td><td>271,848</td><td>213,277</td><td>211,200</td><td>211,637</td><td>211,672</td></tr> <tr> <td>イ 資本的収支負担金</td><td>千円</td><td>27,360</td><td>32,389</td><td>33,734</td><td>30,823</td><td>32,067</td></tr> <tr> <td>ウ 簡易水道事業繰出金</td><td>千円</td><td></td><td>25,689</td><td>41,028</td><td>35,173</td><td>42,189</td></tr> <tr> <td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	ア 収益的収支負担金	千円	271,848	213,277	211,200	211,637	211,672	イ 資本的収支負担金	千円	27,360	32,389	33,734	30,823	32,067	ウ 簡易水道事業繰出金	千円		25,689	41,028	35,173	42,189	エ							オ						
名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)																																					
ア 収益的収支負担金	千円	271,848	213,277	211,200	211,637	211,672																																					
イ 資本的収支負担金	千円	27,360	32,389	33,734	30,823	32,067																																					
ウ 簡易水道事業繰出金	千円		25,689	41,028	35,173	42,189																																					
エ																																											
オ																																											
④結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか) 良質で安全な飲料水の安定的な供給	⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)の推移																																										
投 入 量	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th><th>単位</th><th>20年度(実績)</th><th>21年度(実績)</th><th>22年度(実績)</th><th>23年度(実績)</th><th>24年度(見込)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 水道水利用上の満足度</td><td>%</td><td>60.4</td><td>60.3</td><td>63.3</td><td>65.8</td><td>65.8</td></tr> <tr> <td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	ア 水道水利用上の満足度	%	60.4	60.3	63.3	65.8	65.8	イ							ウ							エ							オ						
名称	単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)																																					
ア 水道水利用上の満足度	%	60.4	60.3	63.3	65.8	65.8																																					
イ																																											
ウ																																											
エ																																											
オ																																											
(2) 総事業費の推移																																											
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0																																					
財源内訳	県支出金	千円	0	0	0	0																																					
	地方債	千円	0	0	0	0																																					
	その他	千円	0	0	0	0																																					
	一般財源	千円	299,208	271,355	285,962	277,633	0																																				
	事業費計(A)	千円	299,208	271,355	285,962	277,633	0																																				
人件費	正規職員従事人數	人	1	1	1	1	0																																				
	延べ業務時間	時間	2	2	2	2	0																																				
	人件費計(B)	千円	8	8	9	8	0																																				
	トータルコスト(A)+(B)	千円	299,216	271,363	285,971	277,641	0																																				
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等																																											
①この事務事業を開始したきっかけは何か? いつごろどんな経緯で開始されたのか?	平成2年に、企業債利子補填負担金として支出したことが始まりである。その後も、市民に良質で安全な飲料水を安定的に供給し、快適な生活環境を整備していくことや、市民皆水道を目指し、水道工事の拡張整備を進めていくための経費負担として支出するようになった。																																										
②事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	すべての市民に良質で安全な飲料水を安定的に供給するため拡張工事が進められ、平成12年度には水道事業に簡易水道事業が組み込まれた。また、二宮町との合併に伴い、平成21年度からは二宮上水道事業が組み入れられたほか、東部簡易水道事業会計繰出金が加わった。																																										
③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?																																											

## 2. 1次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 良質で安全な飲料水の安定的な供給につながることから結びついている。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 良質で安全な飲料水を安定的に供給することは行政の責務であることから妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 水道事業の安定した経営に係わる負担であることから適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 水道事業の実態に合わせた負担であることから向上余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 水道事業の経営に支障がある。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限度の経費であり、削減余地はない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限度の人件費であり、削減余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 全市民を対象としたものであり、公平、公正である。

## 3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画）  <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し ( <input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 繼続	(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？	(3) 改革・改善による期待成果  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								

## 4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合  <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(2) 2次評価者としての評価結果  ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり    ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり    ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(4) その他2次評価会議で指摘された事項	(5) 改革・改善による期待成果  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持																									
	低下																									
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性  <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）																										